

● 新規購入図書紹介

図 書 名	著 者	出 版
産 業		
事例でわかる 弱みで勝つ！マーケティング戦略	佐藤義典	日本能率協会 マネジメントセンター
「無理しない」観光 価値と多様性の再発見	福井一喜	ミネルヴァ書房
地方自治		
全国市町村要覧 令和04年版	市町村要覧編集委員会 (編)	第一法規
自治体を進化させる公務員の新改善力 変革×越境でステップアップ	元吉由紀子(編著)	公職研
医 療		
災害看護でまちづくり 西日本豪雨の被災地・真備 ある訪問看護師の巻き込み型復興	尾野寛明・片岡奈津子	木星舎
社 会		
紀伊半島大荒れ 大地の成り立ちからみた豪雨災害	後誠介	はる書房
令和3年民法・不動産登記法改正対応 所有者不明土地と空き家・空き地をめぐる法律相談	永盛雅子(共編) 井川憲太郎(共編)	新日本法規出版
戦後日本の夜間中学 周縁の義務教育史	江口怜	東京大学出版会

跳ねろ！ わが家のうさぎ君



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今年がうさぎ年ですね。「うさぎ年」とインターネットで検索すると、うさぎは跳ねることから、「飛躍」や「向上」を象徴するとされ、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われているとのことです。

くりくりの目、もふもふとした触り心地が何とも愛らしく、ペットとしても人気が高いようです。私も、うさぎの可愛さに魅了された一人で、小学校時代、うさぎの世話をしたいがために、人気の高い飼育係に立候補し、見事その座をじゃんけんで勝ち取ったという輝かしい思い出があります。

そして、個人的には、我が家の長男が人生初の年男となります。

24時間飲んでいるのではないかと思うほどおっぱい好きだったこと、寝かしつけに困り夜中まで遊びに付き合ったことなど、改めて振り返ると色々なことがありました。

とにかくじっとしていない子で、保育所の時は、「毎日、すごい勢いで部屋から脱走するんです」と担任の先生から苦笑いとともに報告されたり、病院に連れて行けば、ちょっとした隙に待合室から逃げ出し道路へ出てしまったりと、“脱走エピソード”は十指に余るほどで、その姿はまさに脱兎のごとでした。

「危ない！」と何度叱っても脱走は止まず、“我が家のうさぎ君”として、興味のあるものに向かってぴょんぴょん跳ねまくってました。ここまで大きなけがをすることなく無事に過ごして来られたのは、常に周りの人が温かく見守ってくれていたおかげだと感謝しかありません。

そんな彼も今年で12歳になります。「幼い頃のあの動きは何だったの？」と思うくらい、今やインドア派になり、漫画やゲームが大好きな子に育ちました。勉強やスポーツに打ち込むわけでもなく、親としてはやきもきしますが、今年こそ、何か目標を見つけて、「跳ねて」ほしい、飛躍してほしいなあと母はひそかに願っています。

